

看(カン)護小規模多機(タキ)能型居宅介護

ほくと自立支援ホームだより 第15号 あおぞら 壁新聞

2019年(令和元年)
7月15日発行
ほくと自立支援ホーム
帯広市西18条南4丁目15-10
☎0155-36-7723

良いと「取り」で活用して

身体が不自由になって、日常の生活に不安を感じている方々は少なくありません。いつまでも自分の住み慣れた家で過ごしたいという気持ちがある一方、このまま自宅で生活を続けて行くには心配なので、いつそのこと「施設」に入所しようか、とお考えの方もいらっしゃるでしょう。その両方の良いと「取り」で活用していただけるのが、「カンタキあおぞら」です。

■カンとタキ

在宅生活を維持しながら、お泊まりもでき、訪問介護や訪問看護も受けることができます。そして日中はデイサービスのように通うこともできるのです。カンタキの「カン」というのは、看護の「カン」です。つまり、医療ケアの必要な方の場合、看護師の支援を受けることができますので、安心です。よね。カンタキの「タキ」というのは、多機能の「タキ」です。つまり訪問や泊まり、通いといったいくつもの支援を組み合わせた介護保険サービスなのです。



こうして、毎日2時から体操をします

■オーダーメイド

先ほどデイサービスのよに、とお話しましたが、カンタキでは一律に通いの時間を決めません。一人ひとりの都合や事情に合わせて、

お迎えの時間、お送りする時間をオーダーメイドしていただきます。お風呂だけ入るために通う場合もOKです。ご利用できる方は介護度①②の方です。身体的に心配になってきた時、介護認定をお受けになってください。

■市内に住所を持つ方

カンタキは、地域密着型サービスと言われているので、帯広市内に住所を持つ方が利用できます。カンタキあおぞらの地域にはいくつかの町内会が隣接しています。そういった町内の皆さまと、いろいろと手を携えて協力し交流し合ってください。ということなのです。カンタキあおぞらでは、地域の皆さま

にご利用して頂けるように、地域包括支援センター愛仁園さんの協力を得て「元気お茶会」カンタキ健康カフェ「街かど何でも相談室」などを行っています。お気軽に寄って下さい。



カンタキの建物の縁にささやかな花壇があります。天気の良い日には、こうして利用者の皆さまと花を植えて楽しみました。

施設見学



大谷短期大学 介護福祉科 2年生
大正ロマンを知らないけれど、高齢者に寄り添って行きます。



セレブ西コープ会
私たちも、このサロンを活動の場にしたいですか？

スタッフ紹介 12



カンタキあおぞら 介護職
本郷幸恵
ほんごう ゆきえ

柔らかい雰囲気です。周りをお母さんとして、カンタキあおぞらのお母さんとして。介護の仕事は10年ほどして、これだけ経験も豊富で、そこで得た経験を存分に生かしてきています。帯広に来たのは、昨年初めてだそう。心機一転し、晴れやかな気持ちで働いています。細やかな気配りや配慮、周りの包み込むような優しさは、まるで理想のお母さんですね。カンタキあおぞらを支える利用者さまと職員をまるごと受け入れてくれる聖母のような懐の深い職員です。(の)

「地域密着教室」のおすすめ

皆さまの地域に出向き、カンタキ・訪問看護・サロン他、介護福祉についてお話しします。

一切無料です

日時

土日祝、昼も夜も大丈夫
所要時間1時間程度

場所

どこでもOK
コシセン・ご自宅など指定の場所に伺います

申し込み

町内会、老人クラブ、サークル、ボランティア団体等
3人以上のグループでお申し込みください

地域の皆さまへ

この「あおぞら壁新聞」はカンタキあおぞらの活動を知っていただき、皆さまのお役に立ちたいと思い、毎月発行しております。野栄町内会様、晴見台東町内会様、共和第二親睦町内会様、共和第一町内会の皆さまには、各町内会会長様のご了解とご協力をいただき、スタッフが戸別に配布又は回覧等という形でご覧頂いておりますが、迷惑に思っておられる方もいるかもしれません。そのような場合は、ご面倒でも下記までご一報頂けると幸いです。今後もカンタキあおぞらをよろしくお願ひします。

☎0155-36-7777(金子)

是非ご参加ください!!

会場 サロンあおぞら
(あおぞらクリニック4階)



**毎週月曜日は
元気はつらつ体操!!**

日時/毎週月曜 10時~11時30分
費用/参加無料
運動靴、飲み水持参

おひとり様お茶会

日時/8月20日(火)・9月17日(火)
各10時~11時30分
費用/1回100円
お茶とお菓子ができます

「カンタキ・健康・がふえ」レポート!!

第25回 延命治療とは

~自分はどうのような最期を迎えたいか~

誰もが人生の最期を迎えますが、どのような最期を迎えたいかと問われると、健康な時に考える内容と、死期が迫った時に考える内容が違ってくるのではないのでしょうか。人の心はその時に応じて変転していく事を医療者側は、十分に承知していると言います。そこで、「延命治療」ということについてどのような事をまず、理解しておいてほしいというお話から始まりました。延命治療とは「回復の見込みがなく、死期の迫った患者に、人工呼吸器や心肺蘇生装置をつけたり、点滴で栄養補給をして生命を維持するだけの治療」と定義されています。その対極には「平穏死」「自然死」「尊厳死」と言われるものです。ですので、「生前意思」あるいは「命の遺言状」として延命治療を希望するかどうかを記しておくか、そのことを明確にしておくことが大切ですよ、ということでした。とても重いお話でしたが、それだけに大切な話だと思いました。



北斗病院
看護統括部 横谷清子

第26回

海に向かって叫んでも、海はザザーっと波の音、山に向

超音波エコーは音で診る

向かって叫ぶと、こだまが返ってきますよね。そうです、エコーとはこだまのことでした。コウモリが超音波を出して獲物の場所を探り当て捕獲するのは、この超音波を使ったエコーの仕組みです。海上に浮かぶ船から海中の魚群を探知するのもこの超音波という周波数の高い音を使って発見します。そしてこのエコーは静止画像だけでなく、その動きも捕らえることができるのです。ですから、人間の心臓をエコーで調べると、心臓の中の血液の流れや、異常な状態があれば、すぐに分かってしまいます。血管の中の動脈硬化の状態も動画で見ると、それは恐ろしい。今にも血液の塊がはがれてどこかに飛んでいきそうな動画でした。まさに音でリアルな映像を診るということでした。



北斗病院
医療技術部
臨床検査技師
岡田豊治

ご予約不要!

お茶しながら、健康を維持し、より健康になっていくための交流会

「カンタキ・健康・がふえ」

毎月
木曜
2回開催

時間 午後 2:00~
3:00
出入り自由!

【今後の予定】 どなたでも参加OK! 参加無料! 飲み物も無料!

お問い合わせ ☎0155-36-7723

第28回 7/25(木)

「笑いヨガをやってみよう」
講師/沼口奈美子さん

第29回 8/8(木)

「認知症について」

講師/地域包括支援センター愛仁園
認知症地域支援推進員 柏谷由紀

第30回 8/22(木)

「作業は人を元気にする」

講師/十勝リハビリテーションセンター
作業療法士 阿部正之

街かど相談室 あおぞら

医療・看護・介護・福祉等について何でもご相談ください。

参加
無料
予約不要

8月9日(金) 10:00~12:00

場所:あおぞらクリニック
担当:高田康範

総合お問い合わせ ☎0155-36-7723

見学・相談 随時受付中!!

あおぞらクリニック